

THIS IS
HOLLAND



訪問ガイド 2026

THIS IS HOLLAND

アムステルダムから 24€

<https://thisisholland.visit-tickets.com/ja/> ・ 優先入場チケット & 料金



歴史 & エクスペリエンス

起源 & 歴史

オランダを空から見る革命

GOOGLE **4.7** ★★★★★ 11 870 レビュー

TIQETS **4.7** ★★★★★ 636 レビュー

THIS IS HOLLANDは、**1800万ユーロ**という巨額の投資を背景に、オランダで最も高価なアトラクションの一つとして誕生しました。2017年の開業当時、これはベネルクス地域初のパノラマ飛行シミュレーターであり、ヨーロッパでは4番目でした。この技術革新は、アムステルダム・ノートを独立した主要観光地として確立するきっかけとなりました。VekomaとBrogent Technologiesによって建設されたこの施設は、単なる乗り物ではなく、国全体のイメージを象徴する文化的ランドマークを目指しています。

その起源は、2001年にカリフォルニア・アドベンチャーでオープンしたディズニーの「Soarin'」の技術にあります。傾斜するゴンドラのコンセプトを引き継ぎつつ、オランダの風景に合わせて特別に調整されています。当初は「Fly over Holland」という仮題で計画されていましたが、ブランド戦略の変更により現在の名称になりました。このプロ

ジェクトは、不動産会社Nedstedeが2016年に引き継ぐまで財政難に見舞われましたが、最終的に完成へと至りました。

建物は、旧シェル敷地（Shellterrein Overhoeks）にある**24メートル**の高さの円筒形パビリオンです。この建築は、工業的な過去から文化的未来への移行を象徴しています。地下にはA'DAM Torenの駐車場があり、上部には映画博物館 Eye Filmmuseumが隣接しています。このような立地は、訪問者がアムステルダムの北部地区を包括的に体験できるように設計されています。

映像制作には、ヘリコプターと特殊なドローンが使用されました。**32時間**にわたる撮影により、チューリップ畑から風車、海岸線まで、オランダの多様な景観が捉えられました。特に、自然保護団体や自治体からの特別な許可を得て、通常撮影が禁止されている場所での低空飛行を実現しました。これにより、訪問者は本物の空中写真のようリアルな映像を楽しむことができます。

体験

入口を入ると、まず目を引くのは巨大な円筒形の空間です。光と影が交錯するモダンなデザインは、訪れる者を即座に別世界へ誘います。受付カウンターでは、スタッフの温かい歓迎があり、不安を感じさせることなく体験が始まります。ここで重要なのは、クロマキー撮影です。緑色の背景の前でポーズを取るだけで、後ほどオランダの空中景観に統合された記念写真が提供されます。これは、フライト中の写真撮影が禁止されているため、唯一の視覚的な思い出となります。

プレショー室では、静かな照明の中でオランダの歴史と地理について学べます。インタラクティブパネルを通じて、自分自身の知識を試したり、QRコードをスキャンして追加情報を得たりできます。その後、エレベーターで上昇し、メインシアターへと進みます。ここで待っているのは、高さ19メートル、幅15メートルの湾曲したスクリーンです。ゴンドラが前方へ押し出され、地面から10メートルの高さに吊り下げられる瞬間、心臓が高鳴ります。風、ミスト、香りが同時に襲いかかり、完全没入感が訪れます。



訪問の準備

実用的な情報

住所

Amsterdam-Noord・フェリー：Buiksloterweg（無料、中央駅発4分間隔）乗車後、徒歩4分。

営業時間

毎日10:00～17:00。学校休暇や祝日の際は、個別の営業時間を必ずご確認ください。

料金

22€より。I amsterdam City Card利用で無料（スロット予約必須）。

所要時間

インタラクティブなプレショーと9分間の本編フライトを含む全体験には、約1時間を見込んでください。慌てないよう、この時間を確保してください。

写真撮影

記念写真はフライト前のクロマキーで撮影されます。安全および完全没入のため、フライト中の写真撮影は禁止されています。

対象客層

家族連れや時間のない旅行者に最適。厳格な制限あり：最低身長要件あり、妊婦および心臓病や背骨の問題のある方はご利用いただけません。

アクセス方法

アクセス & 交通手段



地下鉄/トラム

: 中央駅キスアンドライド – 6 min à pied

中央駅 キスアンドライド (7 min)・北駅 (13 min)



バス

: 中央駅 – 5 min à pied

中央駅キスアンドライド (10 min)・ノールド駅 (19 min)



自動車

中央駅キスアンドライド (5 min)・ノールド駅 (12 min)



OV-fiets / 自転車

中央駅キスアンドライド (4 min)・ノールド駅 (15 min)

LOCALISATION

Où se trouve THIS IS HOLLAND ?



THIS IS HOLLAND, Overhoeksplein 51 – 1031 KS アムステルダム

52°23.051' N, 4°54.132' E



組織

効率的な見学ルート

レベル0 (エントランス)

チケットカウンターとギフトショップがあります。ここでI amsterdam City Cardの確認や、オンライン予約のチェックを行います。クロマキー撮影ブースもあり、記念写真を撮影します。スタッフによる簡単なオリエンテーションが行われ、健康上の制限についての説明を受けます。

レベル1 (プレショー)

2つのプレショーが行われる部屋です。最初の部屋では、オランダの歴史と地理に関する約10分間の映画を観覧します。プレゼンターJolijn Hennemanが解説を担当しています。2番目の部屋では、安全ブリーフィングと飛び予定の場所の詳細な説明があります。インタラクティブパネルを使ってクイズに挑戦することもできます。

レベル2 (メインシアター)

ここが体験の核心部分です。4つのゴンドラが設置された巨大なドーム型スクリーンが広がっています。各ゴンドラには10人の座席があり、合計40人が同時に体験できます。フライト中は、風、ミスト、香りなどの5D効果加わり、完全な没入感を提供します。フライト終了後は、Holland Loungeで休憩や軽食を取ることができます。

アクセシビリティ



車椅子アクセス

建物のバリアフリーアクセスは可能ですが、激しい急運動には対応していません。



ファミリー向け

身長制限のあるお子様連れのご家族におすすめです。来場前に制限事項をご確認ください。



オーディオガイド

フランス語, 英語, オランダ語



必見スポット

選択

見逃せない絶景ポイント

01 メインフライト

アムステルダム運河地帯

オランダの首都アムステルダムの象徴である運河地帯を上空から眺めます。6kカメラで撮影された高精細な映像により、建物のディテールまで鮮明に見えます。歴史的な家屋や橋々が美しいパターンを描き、都市の美しさを際立たせます。

💡 この映像は、特別な許可を得て非常に低い高度で撮影されました。そのため、通常は見ることのできない屋根の装飾や窓のデザインまで確認できます。

02 メインフライト

ボーレンストリート（チューリップ畑）

春のオランダを象徴するチューリップ畑が広大なスケールで展開します。自由落下感を伴う動きにより、花々の色合いがより鮮やかに感じられます。風のエフェクトが加わることで、まるで実際に花畑の上を飛んでいるような錯覚を呼び起こします。

💡 チューリップ畑の撮影は、季節限定で行われます。そのため、年間を通じて同じ色彩を楽しむことができるのは、このシミュレーターならではの特権です。

03 メインフライト

ザンス・スカンス

伝統的な風車が集まるザンス・スカンスを上空から観測します。風車の回転する羽根や、木造の家々の赤い屋根が特徴的です。歴史的遺産としての価値が高く、オランダの農業史を理解する上で重要な場所です。

💡 風車の一部は現在でも稼働しており、粉碎やポンプ機能を使用しています。シミュレーターからは、これらの活動がどのように行われているかを観察できます。

04 メインフライト

ロッテルダム港

世界有数の規模を誇るロッテルダム港のダイナミックな景色を体験します。大型船舶やクレーンが活発に動き回り、産業の息吹を感じさせます。ドローン撮影により、船の間を縫うような迫力のあるショットが含まれています。

💡 ヘリコプターでは撮影が困難だった狭いスペースも、ドローンのおかげで詳細に捉えることができました。これが、他のシミュレーターとは異なる臨場感を生み出しています。

05 メインフライト

ワッデン海

ユネスコ世界遺産に登録されたワッデン海の自然景観を満喫します。干潮時の泥浜や、鳥類の生息地が広がり、生態系の豊かさを示しています。自然保護区としての重要性が高く、環境意識を高める体験になります。

💡 ワッデン海の撮影は、特定の時間帯に行われました。潮汐の変化に伴う景観の違いを捉えるために、複数の回に分けて撮影が行われました。

06 メインフライト

スキポール空港

オランダ最大の国際空港スキポールの滑走路やターミナルビルを上空から見下ろします。離陸する飛行機や、地上を移動する車両の動きがリアルに再現されています。航空ファンには特に魅力的なシーンです。

💡 空港周辺の撮影は、セキュリティ規制により制限が多かったため、特別な交渉を経て実現しました。そのため、通常公開されないエリアも含めて撮影できています。

07 メインフライト

ケイデルクの風車群

ユネスコ世界遺産に登録されたケイデルクの風車群を一望します。19基の風車が整然と並び、オランダの水管理技術を象徴しています。ドローン専用のショットにより、風車の間を通過するような迫力ある映像が楽しめます。

💡 ヘリコプターでは飛行が許可されていない場所でしたが、ドローンの開発により初めて撮影が可能になりました。これは、技術革新がもたらした新しい視点です。

08 メインフライト

フリースラントの自然氷

冬期のフリースラントで形成される自然氷の上をスケートする人々の姿を捉えています。伝統的なスポーツであるアイスピードスケートの様子が描かれ、文化的な側面を強調しています。季節限定の現象ですが、シミュレーターではいつでも体験可能です。

💡 自然氷の形成は気候条件に依存するため、撮影チャンスは限られています。そのため、このシーンは非常に貴重なものとされています。

アドバイス

快適な訪問のためのヒント

TIMING

開館直後の10:00または閉館前の16:00頃が混雑が少ないためおすすめです。学校休暇期間や祝日は個別の営業時間が適用される場合があるため、事前に公式サイトで確認しましょう。

PARCOURS

Eye Filmmuseumと組み合わせることで、文化的な半日観光を実現できます。まずシミュレーターを体験し、その後博物館を訪れる順序がおすすめです。両施設は隣接しており、徒歩で移動可能です。

PAUSE

フライト終了後は、Holland Loungeで休憩できます。また、近隣のRestaurant The Eyeで軽食を取ることも可能です。IJ運河を見ながらリラックスできるテラス席が人気です。

AUDIOGUIDE

公式アプリ「THIS IS HOLLAND Companion」をダウンロードし、現地でのQRコードスキャンにより、自分の言語でブレイショの内容を追跡できます。フランス語、英語、オランダ語に対応しています。

BILLET

I amsterdam City Cardをお持ちの方は、入場料が無料ですが、必ずオンラインでスロットを予約してください。予約なしでは入場拒否となる可能性があります。繁忙期や週末は特に早期予約が重要です。

PHOTO

フライト中の写真撮影は禁止されていますが、フライト前のクロマキー撮影で記念写真を撮ることができます。ダイナミックなポーズを取り、笑顔で写るように心がけましょう。これが唯一の視覚的な思い出となります。

ENFANTS

子供連れの場合、最小身長要件（100cm以上）と年齢制限（4歳以上）を満たしていることを確認してください。満たさない場合は入場拒否となるため、購入前に公式サイトで条件をチェックしましょう。

CONFORT

風やミストの効果により、髪や衣服が少し濡れる可能性があります。敏感な方は、適切な服装を用意してください。また、腰痛や心臓病のある方は利用できないため、健康状態を確認してから来場しましょう。



よくある質問

よくある質問

I amsterdam City Cardで入場はカバーされますか？

はい、カードを使用すれば無料ですが、訪問前に公式サイトでの時間枠の予約が必須です。入場拒否を避けるため、デジタル確認証と物理カードを入場時に提示してください。

事前に予約する必要がありますか？

はい、強く推奨します。特に繁忙期や週末は時間枠がすぐに埋まります。予約なしでは、偶発的に空席が開く場合もありますが、長時間の待機や入場拒否のリスクが高いです。

コンボチケットはありますか？

はい、A'DAM Lookoutとのセットプランがあります。これらのパックにより、北部地区を完全に観光できます：シミュレーション飛行、実際のパノラマビュー、そして多くの場合アクセスが容易になります。サイト上で同期された空き状況を確認してください。

キャンセル可能なのはいつまでですか？

購入したチケットの種類によって条件が異なります。一般的には、時間枠の24時間前まで無料キャンセルが可能です。返金ポリシーを確認するには、カート確定時の特定条項をご参照ください。

体験全体でどのくらい時間がかかりますか？

合計で約1時間を見込んでください。これには2つのプレショー、インタラクティブクイズ、記念写真、そして9分間の本格フライトが含まれます。セキュリティチェックと医療制限のため、15分余裕を持って到着してください。

ご存知ですか？

エピソード & トリビア

巨額投資の背景

THIS IS HOLLANDは1800万ユーロという高額なコストをかけて建設されました。これは、オランダで最も高価なアトラクションの一つであり、VekomaとBrogen Technologiesによる共同プロジェクトです。この投資は、単なる娯楽施設ではなく、国家的なプロモーションツールとしての役割を果たすことを目的としています。

技術的革新

高さ19メートルの巨大スクリーンは、訪問者を完全に包み込むように設計されています。このサイズは、ヨーロッパの他のシミュレーターよりも大きく、より没入感のある体験を提供します。さらに、ゴンドラが地面から10メートルの高さに吊り下げられることで、自由落下感を強化しています。

ドローンの活用

2024年以降の新しいpanoramafilmでは、IMAXカメラを搭載した特殊なドローンが使用されました。これにより、ヘリコプターでは撮影が不可能だった低空飛行や、狭い空間を縫うようなショットが可能になりました。特にケイデルクの風車群やロッテルダム港の映像は、この技術のおかげで実現しました。

医療上の制限

安全確保のため、妊娠中の方や心臓病、背骨の問題のある方は利用できません。厳格なチェックが入場で実施されるため、該当する場合は来訪しないでください。入場拒否と時間の無駄を避けるため、事前に自身の健康状態を確認しましょう。

博物館周辺

アトラクション周辺は、アムステルダム・ノールの文化的中心地となっています。真向かいにはEye Filmmuseumがあり、現代映画の展示やアーキテクチャの美しさを楽しめます。また、A'DAM Torenでは、市中心部を一望できる展望台とスイング体験が可能です。これらの施設との複合チケットも用意されており、半日かけて北部地区を巡ることができます。食事には、IJ運河を見下ろすテラス付きのRestaurant The Eyeがおすすめです。改装された工業風雰囲気の中で、地元の料理を堪能しながら、フライト後の余韻を楽しみましょう。



THIS IS HOLLANDは、単なるシミュレーターではありません。それは、オランダという国の魂を体感するための旅です。9分間のフライトが終わった後も、胸に残る感動は消えません。雨の日でも快適な屋内環境、無料フェリーでのアクセス、そして隣接する文化施設との相乗効果。すべてが完璧に調和しています。ぜひ一度、この空の旅を体験してください。あなたの記憶に残る特別な瞬間になるはずです。